



中小企業の明日を支える人材が集まる

中小企業支援士協会報

発行：中小企業支援士協会2026年5月25日（月2回発行通番第111号）

新人職員が職場に出始める時期になりました

皆さんこんにちは、中小企業支援士協会代表 落藤伸夫です。中小企業を支える皆さんにメッセージをお送りします。

ゴールデンウィークが終わってひと段落して、今春に採用された新人職員が働いている、あるいは実地研修している姿を見ることが多くなりました。家の近所にあるスーパーでは「新人・研修中」という名札を付けた若者がレジ打ちをしていました。出張のため東京駅から新幹線に乗ろうとしたところ5～6人の新人が現場で先輩職員から説明を受けていたのを目にしました。スーパーにしろ東京駅にしろ、今までもその場にいたことが必ずやあっただろうに、今は違った光景に見えるのだろうと、心中を察しました。

働く人は全て「新人で、初めて職場に出た時。顧客に接した時」を経験しています（もしかしたらバイトで、学生の頃に経験したかもしれませんが）。初めての体験で教えられたことを忘れてしまっている、覚えていても思ったように言動できない、あるいは想定してなかった顧客等の反応に驚いてしまった、という状況を山ほど経験することになると思います。

新人職員が短期間に（時には初出勤日に）退職してしまうとの話を聞くことが多くなりました。年長者から「最近の若い人は・・・」との声を聞きますが、人は誰でも環境に対応しながら成長することを鑑みると、今の大人（それも中高年層）も無関係とは言えないでしょう。まずは大人の方から広い心で接していくのがポイントではないかと考えられます。中小企業にとって人手不足・採用難は今後を左右する、時には事業の継続可能性までも左右する大きな問題、支援者としては、企業・経営者と若者が良好な関係性を築けるようにサポートして行きたいと考えています（代表：落藤伸夫）

協会活動報告

【共創金融コラム】社員を共創パートナーに変える方法（2026/4/20）
<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/13.html>

【共創金融コラム】「社員が共創パートナーにならない」に対処する（2026/4/27）
<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/14.html>

【事業性評価支援士協会note】<https://note.com/financing>

支援雑感

情報を踏まえて自ら考え判断する

先日の新聞に「4～6月期は国内景気が一転して減速」との予測が報道されました（5月20日日本経済新聞）。コロナ終息後、中小企業の中には実感が難しい企業もありましたが、日本全体としては株価上昇など比較的高い景気水準だったと感じられましたが、2月末からのイラン危機が2ヶ月以上続き、4月貿易統計（速報）では原油輸入量が前年同月比 63.7%減少したこと等が影響していると考えられます。一方で政府は「品不足・価格高騰は市場の目詰まり」との姿勢で、その根拠が資源エネルギー庁から発表されています。
<https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/energysecurity/index.html>

このような状況で、何を信じれば良いのか。「報道を信じる」あるいは「政府を信じる」というより、情報を踏まえて自ら考えて先を読み、判断するのが良いと考えられます。自分で考えてこそ、予想が外れたとしても、迅速に的確に修正していけると考えられるからです。

読書感想

「超訳 ダ・ヴィンチ・ノート」

（桜川 Da ヴィンチ） <https://amzn.to/3PUNepw>

この本は、超一流の芸術家であり科学者、発明家、戦略家であったレオナルド・ダ・ヴィンチの「考え方」を知りたいと思い、手に取りました。生成AIが思考を代行してくれる世の中になったことで、人間はAIの上を行く思考が求められるようになってきたと考えたからです。

この本ではダ・ヴィンチのようにになれる秘訣を、洞察力や想像力など7つの力として解明していますが、一番関心があったのは「ノートの使い方」でした。ダ・ヴィンチは多くのノートを書いていたことで知られ、その記載も実に多様、独創的かつ美術的にも高い価値が認められているからです。本書はノート現物の紹介を主目的にしていませんが、数多くの手稿の写真が収められており、7つの力に関する分析との相乗効果で「ダ・ヴィンチの考え方」が伺えました。例えばある対象について、細かな違いのバリエーションに注目してメモにする、特徴を浮立たせていくことで創造性をかき立てていったと感じられました。発想を豊かにするヒントが数多く得られたと感じています。

発行者：中小企業支援士協会

Small and medium Business Supporters Association

参加団体：事業性評価支援士協会

（中小企業支援士事務所StrateCutions内）

連絡先：info@besa-sc.com（担当者）落藤伸夫